

卒業生へ贈る言葉

## 東邦大学の 卒業生であることを 生涯の誇りにしてほしい

学長 山崎 純一



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
社会に出て、より深い生涯の学びに  
取り組んでいかれる皆さんに、  
山崎学長からメッセージをいただきました。  
この言葉の数々が  
皆さんの活躍の支えとなることを願っています。

### 「自然・生命・人間」を常に念頭に

—卒業生が社会へ巣立つ門出にあたり、学長からはなむけのメッセージをお願いします。

ご卒業おめでとうございます。皆さんが研鑽に励まれた結果、東邦大学の学位を取得し卒業を迎えることに敬意を表すとともに、心よりお祝い申し上げます。また、卒業後の新しい人生でのめざましい活躍を祈り、大いに期待しています。

多くの友人や教職員と触れ合い、部活動あるいは学外での活動を含め、有意義な時間を過ごした大学生活について、改めて思い起こしてみてください。学内外の多くの人々との出会いは、皆さんの人格形成においてかけがえのないものであり、これからの人生の大きな財産となるに違いありません。また、これまでの学生生活を温かく見守り、今日まで支えてくれたご家族、そして勉学の助けとなってくれた教職員ならびに先輩方に対し、ぜひ「感謝」の気持ちを伝えてください。そして本学を卒業された後も、建学の精神である「自然・生命・人間」を常に念頭に置いて行動してください。本学は「豊かな人間性と均衡のとれた知識・技能を育成する」という教育理念の下、90年以上にわたり、多くの人間性豊かな医療人や教育者・研究者などを世に送り出してきた歴史ある大学です。東邦大学の卒業生であることを、生涯「誇り」に思ってください。

### —社会人として 新たな世界に飛躍

いま我が国は、政治・経済・文化・教育・科学など、あらゆる分野で世界規模の連環の中にあります。世界の人々は絶えず交流し助け合うことにより、人類社会の進歩・発展に寄与しているわけですが、一方で価値観の相違、貧富の格差、他者への誤解・偏見などの多様で複雑な要因によって、国際紛争やテロ事件などが勃発する不安定な世界情勢の中にもあります。世界各地で発生するこれらの出来事は、当然ながら我が国に対しても影響を及ぼします。また、地球温暖化防止、世界の保健医療の向上、感染症対策、貧困や飢餓の撲滅など、世界が直面する課題は数多く存在します。

皆さんは、これから一人の社会人として新たな世界に飛び込んでいくわけですが、本学で自然科学を学んだ者として、こうした地球レベルの数多くの問題を常に把握し、

各々が多角的な考えを持ち、人類の平和に貢献できる人材となってくれることを期待しています。

### 知識から知恵への転換と 高い知性

実社会で力強く生きていくためには、皆さんがこれまで学んできた「知識」を、一人ひとりの「知恵」に転換することが必要です。それにより生活環境が一変するような、革新的な発想や考え方（思想）を持つことができると思います。つまり、皆さんは大学で培った知識や技能を基盤として、自由な発想と情熱をもって、新たな発見や大胆な革新を呼び起こすことができるのです。もちろん、社会に出て優れた行動力、思考力、協調性を発揮するためには、高い知性が求められます。これまでに皆さんは、本学で知識・技術とともに豊かな人間性、コミュニケーション能力が欠かせないグループワークなどを実践してきましたので、社会人として活躍する素地は十分に養われています。自分に誇りを持ち、己を信じ、自身の特色を最大限に生かしてほしいと思います。

### グローバル化への対応

今日、あらゆる分野で急速にグローバル化が進んでいます。皆さんが医療人、科学者、教育者などになり、社会の一構成要員として活躍するには、さまざまな事柄を世界的な視点で考える必要があります。新しい時代に向け、常に10年後・20年後に社会で活躍する自らの姿に思いを馳せながら、今後も研鑽を重ね、世界の人々と協調し、互いに多様な価値観を認め合い、高い倫理観や道徳観を有した国際人となることをめざしてください。

また、世界とつながっていくには、互いを理解するためのコミュニケーション力が必須です。自ら考え、自身の目標に向かって己を律しながら、皆さんが世界で活躍できる社会人となることを願っています。

### 科学者として行動規範の遵守

昨年、東京工業大学の大隅良典栄誉教授がノーベル生理学・医学賞を受賞され、我が国では物理学賞を入れると3年

連続の快挙となりました。大隅先生はこの研究に携わるきっかけを、「生命の基本単位の細胞に興味を持ち、人がやらないことをやろうという思いから始めた」と述べています。また、日本学術会議から提示された「科学者の行動規範：科学者の姿勢」には、「常に正直・誠実に判断・行動し、自らの専門知識・能力・技術の維持向上に努め、科学研究によって生み出される知の正確さや正当性を科学的に示す最善の努力を払う」とあります。卒業生の皆さんは、今後も何らかの形で「科学者」として活動することになりますから、独創性はもちろんのこと、科学的知識の質を担保するため、そして社会から信頼と尊敬を得るためにも、科学者としての行動規範を遵守することは極めて重要なことと考えられます。

### 卒業後も母校・友人との つながりを大切に

東邦大学は一昨年、創立90周年を迎えましたが、これまで歩んできた歴史は決して平坦なものではありませんでした。本学の教育理念は「自然に対する畏敬の念を持ち、生命の尊厳を自覚し、人間の謙虚な心を原点として、かけがえのない自然と人間を守るため、豊かな人間性と均衡のとれた知識・技能を育成する」であり、これまで多くの人間性豊かな医療人や研究者・教育者などを世に送り出してきました。皆さんは、この歴史ある大学の一員です。学生生活で培った知性・感性を背景に、「自信」と「誇り」を持ち、それぞれの夢を実現しながら社会に大きく貢献されることを期待しています。

私たちは皆さんを在学中のみならず、卒業後も共に歩み続ける人生の大切な後輩だと思っています。本学は、これまでも信頼される社会人育成のため、質の高い教育に尽力してきました。いま、社会では、アウトカム基盤型教育の必要性が高まっています。「アウトカム」—いかに社会貢献できる人材を育成するか—が求められているなかで、これからは卒業生のフォローアップについても、より積極的に取り組んでいきたいと考えています。

最後に、大学を卒業することはゴールではなく、新たに社会へのスタートラインに立つということです。本学で学んだことを生かし、皆さんが今後ますます活躍されることを祈念しています。そして折をみて気軽に母校のキャンパスを訪れ、雄姿を披露してくださることを心待ちにしています。